



たけおクリニック通信

院長 竹尾浩紀からご挨拶



花粉症に少し注意を！

2月いまだにインフルエンザが話題になっていますが、小春日和のような暖かい日も、少しずつ見られ始めるのではないのでしょうか？

そこで、今回は花粉症です。今年は、総じて少なめとのこと御安堵されている方も多いと思います。有名な話ですが花粉が「どのくらい飛ぶか？」は、「前年の夏の暑さ」が大切みたいです。

では、「いつ飛び始めるか？」は「積算温度」が大切です。これは稲の生育等で使われる手法でもあります。具体的には1月1日からの最高気温を累積したものが、花粉の飛散が始まる時期やピーク期を予測する目安になります。その累積気温を「花粉温度」と名付けられているようです。降り始めたら、はなこさん(環境省花粉監視システム)等のシステムが役に立ちます。

毎年毎年大変という方には、薬の予防投与をお勧めしています。お気軽にご相談ください。

それでは



3月3日 ひなまつり

<ひな祭り>は、女の子の健やかな成長を祈る節句の年中行事です。ところで<ひな祭り>は、いつごろから始まったのでしょうか。

桃の節句の起源は、平安時代までさかのぼります。平安時代は、出生時の死亡率が高かったため、命を持って行かれないように枕元に身代わりの人形を置く風習がありました。災厄を引き受けてくれた人形を流す、「流し雛」の風習は、今も残っています。江戸時代になって、女の子の人形遊びと節句の儀式が結びつき、全国に広まっていきました。

ひな祭りが、祝日でない理由ってご存知でした？

戦後、祝日を新たに作ろうとしたとき、3月3日、4月1日、5月5日が候補とあがりました。が、最終的には5月5日・端午の節句を祝日(こどもの日)とする案が採用されました。北海道・東北をはじめ、寒冷で気候の悪い地域の多い時期を避け、全国的に温暖な5月にした、というのが大きな理由だそうです。

2012年はうるう年

今年は4年に1度のうるう年です！これは暦と太陽、または月の運行とのずれを補正するために挿入されるのだそうです。

では、2月29日が誕生日の方はどうなるのでしょうか？

日本の法律では、年齢の計算は「出生の日より起算」に基づき、出生日の前日の満了をもって年齢が加算されます。なので、2月28日が終わった時点で年齢が加算される、ということになります。

なんだか難しいですが、今年は貴重な年になりそうですね…☆

ありがとう



最後までお読みいただきありがとうございました。これからも発刊を頑張りますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

第9号もお楽しみに！！

2011年12月発行 第8号
たけおクリニック 院長 竹尾 浩紀
〒154-0004
東京都世田谷区太子堂 4-22-7
森住ビル 3F
TEL : 03-5433-3255
FAX : 03-5433-3256
HP: <http://www.takeo-clinic.com/>

